

第1回上級試験合格者 江利山 隆 さん から

「新青森駅の顔 コンシェルジュ鈴木さん」

平成24年2月22日更新



観光タクシーの予約注文があり、観光情報センターのカウンターに近づいたとき、彼女はそう、今風に言えば、ピタリとハマった姿で、その場所にまさに打って付けの微笑みで迎えてくれました。

私は約20年ぶりに彼女の立ち姿に接し、彼女の天職は、観光案内のコンシェルジュなのだと悟りました。

鈴木淳子さん。彼女は県が総合的な青森観光のシンボルとして建設した[青森県観光物産館—通称アスパム—](#)の初代チーフコンパニオンです。つくば科学万博では青森県出身者として、ただおひとりのコンパニオンとして従事され、その経験からチーフコンパニオンとして素人20名のコンパニオンの教育に当たられ、特にオープン直前の1ヶ月は猛特訓に明け暮れたと振り返っておられました。



※開業日(2010/12/4)の観光案内所の様子

現在の彼女は、6人体制で新青森駅に降り立った旅人たちの観光案内につとめていらっしゃいます。一昨年12月4日の開通からしばらくは、目が回るような忙しさだったそうです。

(次ページへ続く)

私はもう少しで還暦を迎える年代ですが、新青森駅の観光情報センターを訪れる方々は、まさに私の世代が中心だとのこと。50～70代の男性が最も多いのだそうです。

青森県は本州の北の果て、隅っこに位置しております。文字通り重箱の隅をつつくような旅人、リピーターとしての旅人、自然回帰を願う世代には見所いっぱいの青森でしょうね。

さて、コンシェルジュ — 耳慣れない言葉ですが、フランス語です。私は過去にホテルマン生活もしました。ですから、かゆい所に手が届くような、旅人の知りたい事柄にそつなく応じることができ、不安なことにも優しく対処して差し上げられるコンシェルジュ。

鈴木淳子さんは、新青森駅のまさしく顔であり、青森県内指折りのコンシェルジュなのです。

### 【事務局から】

鈴木さんが観光案内を行っている「あomorい観光情報センター」は県内および函館の観光情報収集に便利な場所となっております。一度お立ち寄りになって鈴木さんを探してみてもはいかがでしょうか。

また、この案内所とは別に新青森駅内で観光案内をなさっている方の中に、なんとあomorい検定上級試験に合格された方がいらっしゃいます！このページをご覧の方の中にも、その方から案内を受けた方もいるのでは… いずれこのページでご紹介したいと思っております。

◎「青森観光情報センター」はこちら

所在地 [青森市大字石江字高間 140-2](#) JR 新青森駅 2F  
(↑住所をクリックするとグーグルマップへ移動します。)

電話番号 017-752-6311

営業時間 午前 8:30～午後 7:00 (年中無休)

◎県内の観光案内所情報は[こちら](#)をどうぞ

→ [http://www.aptnet.jp/ap\\_guidance.html](http://www.aptnet.jp/ap_guidance.html)